

地域再生計画の変更の認定申請書（新旧対照表）

兵庫県、南あわじ市、洲本市（「食」による南淡路地域活性化計画）

新	旧
<p style="text-align: center;">地 域 再 生 計 画</p> <p>1～2 （略）</p> <p>3 <u>南あわじ市の全域及び洲本市の区域の一部（旧洲本市）</u></p> <p>4 （略）</p> <p>5 目標を達成するために行う事業</p> <p>（5 - 1）全体の概要</p> <p>地域再生区域内の「広域農道南淡路地区（平成7年3月24日事業計画確定）」、「市道（浦壁三条線：昭和59年3月認定済、野田牛内線：昭和61年3月認定済、賀集201号線：平成17年6月認定済、北谷山田原線：昭和62年4月認定済）」の集中的な整備、また、国道・県道から広域農道へのアクセス道路である「市道」を一体的に整備することにより、農業集落におけるモノの流れ（生産地から出荷地・消費地までの商品物流）を活発化させ、農業振興・農畜産物の物流効率化を図り、地域内の交通ネットワークとしてのアクセス整備を行う。</p> <p>さらに、滞在型施設等の整備や産直物販事業、食の体験教室等を実施する。</p> <p>（5 - 2）法第4章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>道路整備交付金を活用する事業</p>	<p style="text-align: center;">地 域 再 生 計 画</p> <p>1～2 （略）</p> <p>3 <u>南あわじ市及び洲本市の全域</u></p> <p>4 （略）</p> <p>5 目標を達成するために行う事業</p> <p>（5 - 1）全体の概要</p> <p>地域再生区域内の「広域農道南淡路地区（平成7年3月24日事業計画確定）」、「市道（浦壁三条線：昭和59年3月認定済、野田牛内線：昭和61年3月認定済、<u>（仮称）賀集201号線：平成17年6月認定予定</u>、北谷山田原線：昭和62年4月認定済）」の集中的な整備、また、国道・県道から広域農道へのアクセス道路である「市道」を一体的に整備することにより、農業集落におけるモノの流れ（生産地から出荷地・消費地までの商品物流）を活発化させ、農業振興・農畜産物の物流効率化を図り、地域内の交通ネットワークとしてのアクセス整備を行う。</p> <p>さらに、滞在型施設等の整備や産直物販事業、食の体験教室等を実施する。</p> <p>（5 - 2）法第4章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>道路整備交付金を活用する事業</p>

新

旧

対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を完了している。

なお、整備箇所等については、別添の整備箇所を示した図面による。

- ・市町村道；道路法に規定する市町村道（浦壁三条線：昭和59年3月28日、野田牛内線：昭和61年3月31日、賀集201号線：平成17年6月29日、北谷山田原線：昭和62年4月1日）に認定済み。

- ・広域農道；事業採択を平成6年6月23日に国より通知を受けるとともに、事業計画については土地改良法に基づく手続きを行い、平成7年3月24日に確定している。

[施設の種類の（事業区域）、事業主体]

- ・市道（南あわじ市、洲本市の区域の一部（旧洲本市）） 南あわじ市、洲本市
- ・広域農道（南あわじ市） 兵庫県

[事業期間]

- ・市道（平成17～21年度）、広域農道（平成17～21年度）

[整備量及び事業費]

- ・市道 6.73km、広域農道 2.63km
- ・総事業費 4,565,650千円（うち交付金2,282,825千円）
市道 1,780,000千円（うち交付金890,000千円）
広域農道 2,785,650千円（うち交付金1,392,825千円）

(5 - 3) (略)

(5 - 3 - 1) (略)

[施設の種類の（事業区域）、事業主体]

- ・市道（南あわじ市、洲本市） 南あわじ市、洲本市
- ・広域農道（南あわじ市） 兵庫県

[事業期間]

- ・市道（平成17～21年度）、広域農道（平成17～21年度）

[整備量及び事業費]

- ・市道 5.28km、広域農道 2.63km
- ・総事業費 40億565万円（うち交付金20億282万5千円）
市道 12億2,000万円（うち交付金6億1,000万円）
広域農道 27億8,565万円（うち交付金13億9,282万5千円）

(5 - 3) (略)

(5 - 3 - 1) (略)

新	旧
(5 - 3 - 2) (略) 6 ~ 7 (略)	(5 - 3 - 2) (略) 6 ~ 7 (略)